

2026年度 愛媛大学出張講義テーマ一覧

法文学部

講義番号	教員氏名	講義テーマ
1	法文学部教員	くらしと法律
2	法文学部教員	くらしと政治
3	法文学部教員	くらしと経済
4	法文学部教員	国際社会の諸問題
5	法文学部教員	人間と文化を考える
6	法文学部教員	歴史への招待
7	法文学部教員	文学への招待
8	法文学部教員	ことばの不思議と楽しみ

教育学部

講義番号	教員氏名	講義テーマ
1	露口 健司	優れたリーダーになるにはどうすればよいか？
2	白松 賢	チームワークビルディングやファシリテーションによる人間関係づくり
3	相模 健人	どうやったらうまくいく？ - カウンセリングの考え方 -
4	富田 英司	授業デザイン入門「主体的・対話的で深い学び」を実現する概念型探究
5	藤原 一弘	学校・学級は誰のもの？ みんなで創るみんなの学校
6	青井 倫子	見えない教育 ～保育の内容・方法を知る～
7	浅川 淳司	乳幼児の発達の不思議
8	信原 孝司	こころと対話する - 自分を知る、相手を知る -
9	清田 朗裕	五十音図を通して考える日本語の歴史
10	小助川 元太	異本で読む『平家物語』
11	東 賢司	漢字の成り立ちと発達
12	鴛原 進	アメリカの高校生は社会をどのように学んでいるのか
13	張 貴民	学校はなぜそこにあるのか？ - 施設立地論を考えよう -
14	中曾 久雄	安保法制を考える
15	川瀬 久美子	地理学から見た自然災害と防災
16	川瀬 久美子	遠くのあの子とあなたのつながり～グローバル時代の地域問題～
17	井上 昌善	先生の魅力とは何か！？～社会科教育や主権者教育の教材・授業づくりから考えよう！～
18	安部 利之	パズルと数学
19	吉村 直道	「深い学び」を目指した数学学習
20	佐野 栄	地球の誕生とその進化
21	佐野 栄	ミネラルウォーターの科学
22	向 平和	科学の方法と理系職業の現状
23	中本 剛	様々な電磁誘導を体験・理解しよう！
24	松浦 紀之	科学の課題研究はどう始まる？ - 問いづくりと探究の進め方入門 -
25	松浦 紀之	緑茶中のタンニン量を測る - 比色分析で学ぶ科学データの扱い方 -
26	井上 洋一	音楽デザイン入門 ～創って楽しむ～
27	福井 一真	「つくりながら考える」造形プロセスを体験しよう
28	秋山 敏行	「遊び」と「学び」を考えよう
29	佐々木 昌夫	現代美術入門 - 「これ何？」を楽しむ -
30	屋宜 久美子	絵画と材料
31	上原 真依	名画の秘密に迫る
32	田中 雅人	動きを伝える～ことばとイメージ～
33	日野 克博	スポーツから豊かな社会を！ - スポーツの魅力再発見 -
34	糸岡 夕里	魅力的な体育授業を実現できる教師とは？
35	上田 敏子	心の健康とは？
36	藤田 昌子	ともに生きる - 私たちの暮らしと福祉 -
37	藤田 昌子	自分と仲間の働く権利を守る
38	岡本 威明	化学マジック実験 -ヨウ素時計反応編-
39	眞鍋 郁代	繊維の性質を知る学習「羊毛の性質を利用してフェルトボールを作ろう」
40	竹下 浩子	持続可能な社会と消費生活
41	池野 修	英語の音をマスターしよう - 「英語耳」「英語口」のトレーニング
42	秋山 正宏	言語を知る、そしてひとのこころを知る
43	苅田 知則	ようこそHybridianの世界へ！
44	樫木 暢子	重い障害を生きるということ - 全身性障害の高校生の進路 -
45	中野 広輔	特別支援教育は“特別”じゃない？ 障がい理解から自分理解へ
46	教育学部教員 (教育学部入試委員会)	教育学部の教員と相談して決めるテーマ

社会共創学部

講義番号	教員氏名	講義テーマ
1	社会共創学部 教員	社会共創入門 -地域社会の未来を共に創る人材をめざそう！-
2	岡本 直之 尾花 忠夫 徐 祝旗 山口 信夫	身近なビジネスの仕組み
3	川口 和仁 曾我 巨由 橘 惠昭	経済学っておもしろい！
4	岡本 隆 樊 帆 岡村 伊織	社会を動かす経済学
5	谷本 貴之 折戸 洋子 崔 英靖 田窪 美葉	身近な話題から経営学を知ろう！
6	後藤 理恵 斎藤 大樹	地域の水産業活性化に向けた新規養殖種開発～スマ、マガキガイ、アオリイカ～
7	清水 園子 竹内 久登	愛媛県の赤潮と漁場環境
8	竹ノ内 徳人	魚の経済学 ～魚が食卓にならぶまで～
9	藪谷 智規	紙や小型装置を利用した分析・検査法
10	福垣内 暁	粘土の機能を知ろう！
11	伊藤 弘和	プラスチックは本当に悪者か？ ～木とプラスチックのハイブリッド～
12	深堀 秀史	環境をきれいにする紙 ～紙で水中や空気中の環境汚染物質を除去する～
13	秀野 晃大	バイオリファイナリー ～広がる草、木の可能性～
14	高橋 学 山本 智規 小長谷 圭志	地域を支えるものづくり
15	松村 暢彦	地域活性化のための3つのアプローチ
16	二神 透	危機の時代を生きる -愛媛県で起こりうる災害への備え-
17	ルブレヒト クリストフ	人新世を生きる恐怖と希望
18	渡邊 敬逸	ぼつんと廃村 -廃村から考える人口減少問題-
19	徳岡 良則	文化的農業景観を守るには？-畑地境界に残る境木（さかいぎ）を例に-
20	入江 賀子	気候変動対策事業をデザインする
21	李 賢映	地球温暖化と私たち
22	石川 慶一郎	人口減少のしくみ
23	笠松 浩樹	人口減少は悪なのか！？ -農山漁村から未来の可能性を考えよう-
24	笠松 浩樹	地元で学ぶ「地元学」
25	竹島 久美子	植物の香りについて学んでみよう～柑橘～
26	佐藤 大規	身近な文化資源の見方・楽しみ方、そしてその活用とは？
27	山中 亮	地域を元気にするスポーツのちから
28	山本 直史	健康づくり施策について考えよう！ アクティブガイド2023を知っていますか？
29	淡野 寧彦	郷土食の過去・現在・未来を探る -愛媛県の「いずみや」「丸ずし」を知っていますか？-

理学部

講義番号	教員氏名	講義テーマ
1	ジャクマフ デイミトリ	鳩の数え方 (ディリクレの鳩舎論法)
2	平野 幹	素数について
3	松浦 真也	パズルの数理
4	松浦 真也	身近なデータの解析
5	山崎 義徳	円周率をめぐって
6	山内 貴光	実数と無限小数
7	尾國 新一	数学的に「ぬりえ」を試みる
8	藤田 博司	矢印の計算と複素数平面
9	寺島 雄一	宇宙の仕事
10	飯塚 剛	ゲーム理論の物理
11	長尾 透	様々な銀河たち
12	内藤 俊雄	物理化学を使って、自然界を自由に操る
13	高瀬 雅祥	芳香環の化学
14	垣内 拓大	化学反応と原子・分子・固体の表面
15	野見山 桂	化学物質による野生生物の汚染と健康影響
16	大戸 夢木	旅する動物たち：何のためにどこへ行く？
17	加藤 大貴	遺伝子の記憶から最初の陸上植物の姿を探る
18	堀 利栄	大量絶滅の謎
19	楠橋 直	恐竜とともに生きた哺乳類
20	齊藤 哲	偏光顕微鏡で観る岩石の世界
21	鏑本 武久	恐竜研究入門 -発掘から展示まで-
22	白勢 洋平	地球をつくる鉱物の世界
23	延寿 里美	鉱物から読み解く地球の仕組み

医学部

講義番号	教員氏名	講義テーマ
1	医学科教員 プロテオサイエンス センター教員	医学科で学ぶこと、医学科で学ぶ前に考えて欲しいこと
2	看護系教員	看護学科で学ぶこと、これからの看護職者としての役割
3	陶山 啓子	高齢者の暮らしを支える地域医療
4	山内 栄子	がんとともに生きる、そのとき看護には何ができるのか
5	藤村 一美	地域社会と健康
6	永田 明	看護学と健康
7	二井谷 真由美	愛媛県における「心不全」の予防
8	吉田 美由紀	「生きる」を支える地域医療とは
9	柴 珠実	メンタルヘルスリテラシーを身につけよう
10	宮内 清子	月経のおはなし～昔と今、対処方法
11	小岡 亜希子	中山間地域の暮らしを支える看護

工学部

講義番号	教員氏名	講義テーマ
1	保田 和則	ふしぎな流体のふしぎなふるまい ～ふしぎにして、ふしぎにあらず～
2	保田 和則	医学と工学が連携する ～異なる学問の異なる立場～
3	柴田 論	人にやさしい知能機械
4	松下 正史	今、海が面白い！ 一海と船のパラダイムシフトー
5	尾崎 良太郎	真珠の輝きのしくみ
6	本村 英樹 池田 善久	プラズマの科学と技術
7	寺迫 智昭	LEDと太陽電池の話 ～光と電気の素敵な関係～
8	中畑 和之	地震に強い構造物 ～強さとはどういうこと？～
9	日向 博文	海洋プラスチックの話
10	森脇 亮	再生可能エネルギーとまちづくり
11	日向 博文	レーダーで津波を計測する
12	井堀 春生	光と色 もしくは 光と電気
13	斎藤 全	金属みたいに電気が流れる驚異のガラス
14	水口 隆	変形と冷却を利用した自動車用高強度鋼の強度特性の自由自在変化
15	林 実	有機化学：ナノより小さいものづくりの話
16	澤崎 達也	タンパク質と薬の関係
17	山口 修平	化学と環境の関わり
18	梶原 智之	自然言語処理の最前線 ー第3次AIブームと大規模言語モデルー
19	甲斐 博	デジタル社会を支える暗号技術
20	木下 浩二	コンピュータの目でシーンを理解する技術

農学部

講義番号	教員氏名	講義テーマ
1	荒木 卓哉	作物生産と肥料との関係 -とくに窒素に注目して-
2	荒木 卓哉	はだか麦ってどんな麦?
3	上野 秀人	土から見える食糧生産と農業・環境の問題
4	浅木 直美	環境保全と耕地管理
5	大橋 広明	地域の植物資源の利用
6	賀屋 秀隆	花を咲かせるスイッチとして働くフロリゲン、どの様にして発見されたの?
7	賀屋 秀隆	ゲノム編集って何! なにがどうしてどうなってるの?
8	橘 哲也	動物のストレス反応機構について
9	畠山 友翔	地球温暖化と稲作
10	畠山 友翔	様々な植物細胞
11	羽生 剛	DNAの配列を読み解く
12	八丈野 孝	ヒトの病気よりもっとコワイ、作物の病気の話
13	吉富 博之	新種はこうして発見される -昆虫の新種発見について-
14	吉富 博之	生物多様性を守るには?
15	吉田 貴大	昆虫はいかにして多様化したのか?
16	札埜 高志	伝統野菜の衰退と復活
17	札埜 高志	園芸療法 -花と緑による癒し-
18	鮎川 侑	地面の下での植物と病原体の争い
19	有馬 誠一	ロボット農業-農産物の高品質・安定供給-
20	Islam Md Parvez	AIを使って植物の診断をしてみよう
21	Islam Md Parvez	植物の画像処理: 機械はどのようにして植物を見ているのか
22	上加 裕子	快適で超省力的な農作業の実現
23	恩田 弥生	植物と環境の関わり: 酵素タンパク質分子の機能としくみ
24	高橋 憲子	収穫後の農産物の高付加価値化
25	高山 弘太郎	植物工場の最新動向 -日本と世界-
26	羽藤 堅治	農業DXを体験してみよう-ドローン・画像計測・AI-
27	藤内 直道	太陽光植物工場トマト・イチゴを計測してデータでつながる地域農業コミュニティを作る
28	森松 和也	細菌による食中毒~どう気をつければ、良いのか~
29	和田 博史	温暖化による水稻高温障害: 細胞レベルで見えてきたそのメカニズム
30	和田 博史	蜜入りリンゴのメカニズム: 果実内で起こる水の逆流と代謝変化
31	天野 通子	フードシステムからみる食料問題
32	椿 真一	社会・経済・環境的視点から農業・食料をみてみよう
33	西村 武司	生物多様性保全に向けた農業者の取り組み
34	松岡 淳	農地をどのように守るか
35	間々田 理彦	持続可能な社会での行動のあり方
36	山本 和博	売れる農産物を作るまで
37	鈴木 淳	農業労働力の将来を考える
38	秋田 充	細胞の中の社会と実社会
39	秋田 充	旅をするタンパク質
40	秋田 充	葉緑体・・・私たちににとってかけがえのないもの
41	秋山 浩一	遺伝子組換え生物とゲノム編集生物
42	阿野 嘉孝	未来を創る小さな巨人~微生物の力を化学する~
43	安部 真人	料理でわかる、化学の基礎知識 (分子量と浸透圧)
44	安部 真人	洗濯でわかる、化学の基礎知識 (pHと酸化還元)
45	安部 真人	単純な方が難しい? 元素と分子の永遠の謎
46	伊藤 剛	生命現象を分子レベルで捉える
47	河田 美幸	液胞って何? 物を壊すだけではない様々な役割を探る。
48	河田 美幸	生命科学を発展させるバイオツールとしての「酵母」とは?
49	岸田 太郎	非栄養素の栄養学
50	関藤 孝之	自分を分解して栄養にする仕組み~酵母の研究から医療への応用まで~
51	菅原 卓也	食べて健康になる方法-食品の機能性について-
52	菅原 卓也	ミカンの健康効果 ~大学の研究成果を活用した機能性食品開発~
53	菅原 卓也	愛媛の微生物発酵茶、石鎚黒茶の秘密 ~石鎚黒茶の健康効果の研究~
54	西 甲介	食品の生体調節機能とは?
55	西 甲介	抗体のはたらきと、その活用
56	西脇 寿	天然物からお薬を開発するために
57	丸山 雅史	わたしたちの暮らしに関わる身近な微生物
58	丸山 広達	「食と健康」を グローバルな視点で考える
59	山内 聡	生物資源の有効利用のための、有機化学的アプローチ
60	渡辺 誠也	体験! バイオテクノロジー

農学部

講義番号	教員氏名	講義テーマ
61	上谷 浩一	熱帯雨林樹木の多様性
62	上谷 浩一	生物進化のしくみ
63	嶋村 鉄也	熱帯低湿地林をあるく
64	杉元 宏行	地球温暖化と木材利用
65	都築 勇人	森林の開発と保全のはざま
66	鍋嶋 絵里	樹上の世界を覗く
67	高田 昌嗣	身の回りの森林資源は宝の山かも？
68	泉 智揮	地域環境工学入門 ー農業と水資源ー
69	泉 智揮	地域環境工学入門 ー流れのシミュレーションー
70	大上 博基	農業のための用水利用
71	熊野 直子	気候変動について学ぶ ー緩和策と適応策ー
72	久米 崇	超学際的アプローチと地域環境知による乾燥地域における節水かんがい技術の開発
73	久米 崇	塩害から塩飼いへ ー塩類土壌の改良ー
74	倉澤 智樹	土の物理学入門
75	小林 範之	ため池の健康診断
76	佐藤 嘉展	地域環境工学入門 ー気候変動と地域の水資源ー
77	治多 伸介	農村の水質汚染の現状と対策技術
78	山下 尚之	藻類と水環境
79	新田 将之	水辺に親しむ地域づくり
80	石橋 弘志	薬と毒の不思議な関係
81	高橋 真	ダイオキシン問題の過去・現在・未来
82	水川 葉月	動物が化学物質を代謝するしくみ
83	光延 聖	土を研究して環境を守る
84	三浦 猛	昆虫の養殖飼料への利用：持続可能な魚類養殖技術の開発
85	鑪迫 典久	水生生物を化学物質の安全性評価手法